



合同会社MATUBA

住所：〒440-0838 愛知県豊橋市三ノ輪町一丁目56番地

電話番号：0532-62-7557

担当者：堀田 恵理子

主要業務：製造 HokoHoko部門

ホームページ：<http://www.hokohoko.jp>

目指すゴール



合同会社MATUBAの理念は『皆で幸せに生きる』です。

鍼灸マッサージと美容室をしていますが、それとは別に立ち上げた会社です。

赤ちゃん・高齢者・身体の不自由な方・虚弱な方・持病（糖尿病・透析・がん・脳疾患等）のある方・意思表示の難しい方・元気な方・老若男女・障害のある方・また養護施設や障害者施設などで暮らす方・国が違う方、ペット等『皆で幸せに生きる』をテーマに取り組んでいます。

海で取れる塩とサンゴをベースに繰り返し使える加温式カイロを製造しております。製造者も使用者も安全であり、使用後は海に還すことが出来る循環型の商品で、使用者の低温火傷に配慮した電子レンジで温めるカイロを開発。また耐熱耐火に優れているため電力でなくとも災害時には火を使用して温める事も出来る便利なカイロです。現在特許出願中。今後製造権を保持し授産所のみで制作、一般的給与の確保を目指して参ります。多様性が認められ始めたこの時代だからこそ、皆で生きる事で生み出せる物を見つけて行こうと思います。

生命の原点『海』をぎゅーり詰め込んだ『うみのカイロHokoHoko®』
今回の制作は当社が致しましたが、
今後の制作は岩西ワークスにて製造予定しております



袋詰め、箱詰めは授産所ふくふくにて委託致しました。

SDGsの取り組み紹介

- 令和3年10月『うみのカイロHokoHoko』クラウドファンディングマクアケに挑戦しました。今回制作は当社が行いましたが袋詰め・箱詰めは授産所ふくふくに委託致しました。【8・10】
- HokoHokoは塩とサンゴ・貝殻などで出来ているため処分の際中身を海に還すことが出来る【12】
- 繰り返し使用出来る = ゴミ・環境問題の改善【12】

- 現在はサンゴや貝殻・星砂等で出来ていますが今後これを廃棄物である貝殻・クズ真珠等を使用する事も想定中【12】
- 今後製造は授産所を中心に展開し、8-5にある若者や障しう害を含ふくむ全ての男性及女性の、完全かつ生産的な雇用及働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する【8・10】